資料4－4

令和6年度の出水対応について

～ＷＥＢ会議を用いたホットライン訓練の実施について～

従来、ホットラインは電話を用いて情報共有を行っているところであるが、情報共有の利便性の向上や、関係機関への迅速な情報共有の実現に向けてWEB会議ツールを用いたホットラインの取組を推進しています。

京浜河川事務所では、ＷＥＢ会議ツールを用いたホットラインについて、Ｒ５年度出水期より運用を開始したところです。

この度、5月9日の洪水対応演習の中で川崎市様に協力いただいて、WEB会議ツールを用いたホットライン訓練を実施しました。

【日　時】 令和６年５月９日(木) 11:30～11:40
【開催場所】 WEB 会議（Teams）
【対象】 川崎市（訓練内で破堤想定箇所として選定）

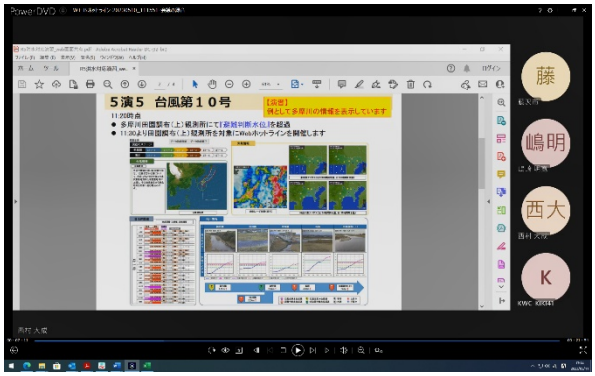
今回の訓練では、多摩川・鶴見川・相模川の流域タイムラインに沿ったシナリオの基、WEB会議ツールを用いてホットラインの訓練を実施しました。

画面共有機能や挙手機能を使用し、WEB会議ならではの情報共有が可能となりました。

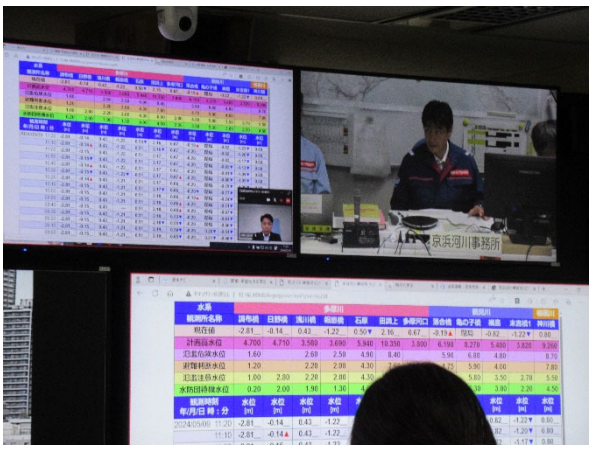
今後、流域自治体の皆様と改めてホットライン訓練を行う予定です。後日、日程調整をさせていただきますのでよろしくお願いいたします。

【ホットライン訓練概要】　　※
1．9:00：WEB 会議アドレスの共有
※各河川水防団待機水位到達時、所内にダミーで送付
2．11:00：WEB ホットライン通信訓練
（その後、常時接続状態維持）
3．11:30：WEB 会議開始
※訓練時間は 10 分程度

ホットライン訓練（WEB）実施風景



ホットライン開始案内画面



事務所管内水位状況の説明画面